

令和 2年3月3日

発行元 社会福祉法人博愛会 ルーエハイム

電話番号 372-3811 (代表)



春なお浅く、朝夕はまだまだ冷え込みが厳しい今日この頃です。  
巷では、新型コロナウイルス(新型肺炎)の問題で大騒ぎになっています。  
ひとり一人が、しっかりと感染予防を行って、早期収束に努めましょう。

## コロナウイルスとは

発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで、人に感染を起こすものは6種類あることが分かっています。そのうち、中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)などの、重症化傾向のある疾患の原因ウイルスも含まれています。それ以外の4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10~15%(流行期は35%)を占めます。

## 感染経路

新型コロナウイルスの感染について、現時点では、飛沫感染(ひまつかんせん)と接触感染の2つが考えられます。

### (1) 飛沫感染

感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出され、別の人があるウイルスを口や鼻から吸い込み感染します。 ※主な感染場所:学校や劇場、満員電車などの人が多く集まる場所

### (2) 接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れてウイルスが付き、別の人がある物に触ってウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。

※主な感染場所:電車やバスのつり革、手すり、ドアノブ、スイッチなど

## 潜伏期間

世界保健機関(WHO)によれば、現時点の潜伏期間は1-12.5日(多くは5-6日)とされており、また、他のコロナウイルスの情報などから、感染者は14日間の健康状態の観察が推奨されています。

## 治療方法

有効な抗ウイルス薬等の特異的な治療法はなく、対症療法を行います。

## 対策

一般的な衛生対策として、咳エチケットや手洗い、うがい、アルコール消毒などを行ないましょう。

手など皮膚の消毒を行う場合には、消毒用アルコール(70%)を、物の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)が有効であることが分かっています。

アルコールは、コロナウイルスの被膜を壊してダメージを与えるため、アルコール消毒剤が有効です。

◎ 在宅介護支援センターでは、高齢者・在宅で介護の必要な方への相談援助を行っております。内容により、市役所・地域包括支援センターなど必要な各連携機関へのご紹介をさせていただきます。ご自宅へ訪問しご相談をうかがうこともできます。料金はかかりません。お困り事、相談事がありましたらお気軽にお電話ください。

在宅介護支援センター ルーエハイム

鈴鹿市長法寺町字権現763番地

来所・訪問相談 平日8:45~17:30

担当 林・安田・浅岡・田中・谷本

電話番号 059-372-3811

電話相談 24時間受け付けております

